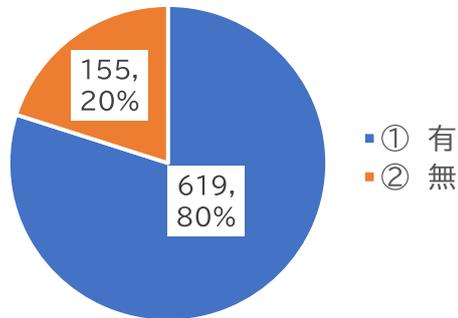


### AM局の運用休止に関する報告

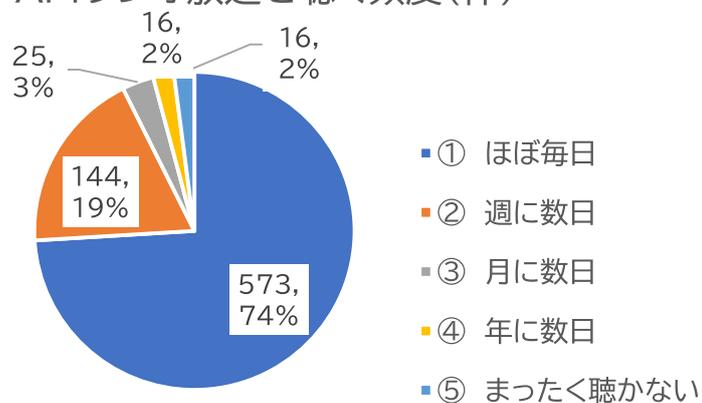
#### 【調査概要】

- KRY ラジオは、FMのクリアな音質、災害への強さなどを考慮して、AM局の運用休止し、FM局へ生まれ変わりました。そこでKRY ラジオではホームページやKRY アプリでラジオに関するアンケートを行いましたのでその調査結果について報告します。なお、引き続きインターネット配信サービスによるカバーも考慮した検証を行うため、2026年9月30日までAM局の休止期間を延長しております。
- アンケート期間：2025年2月7日～2月23日
- アンケート回答：774件

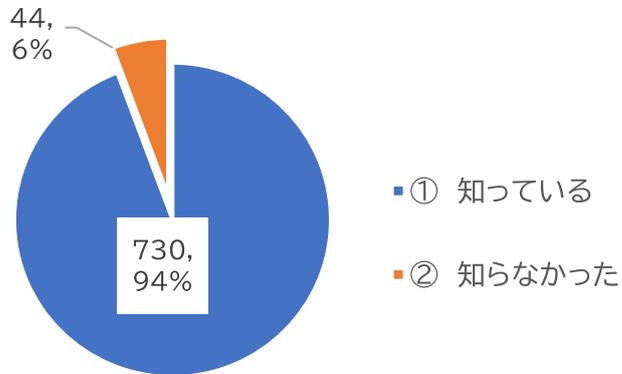
#### カーラジオのワイドFM対応（件）



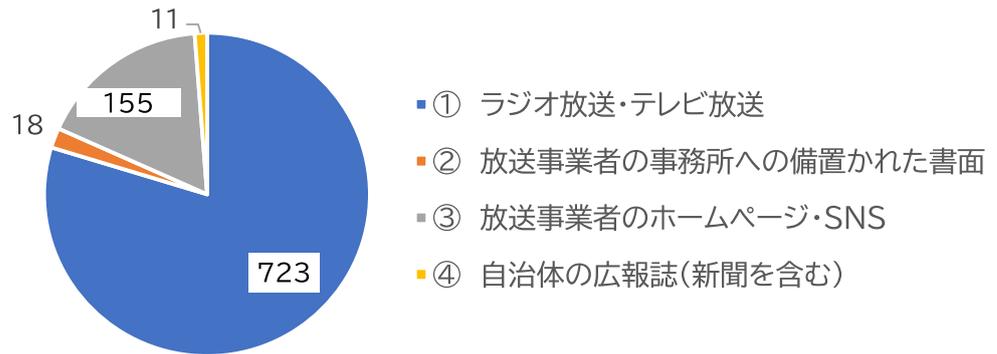
#### AMラジオ放送を聴く頻度（件）



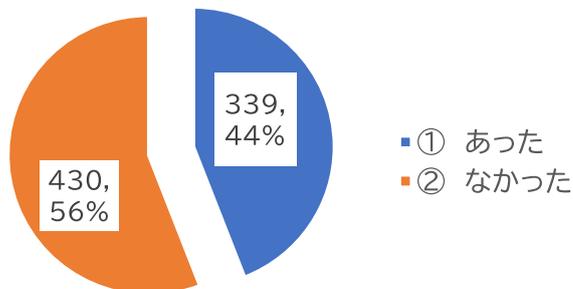
### AM局の運用休止について(件)



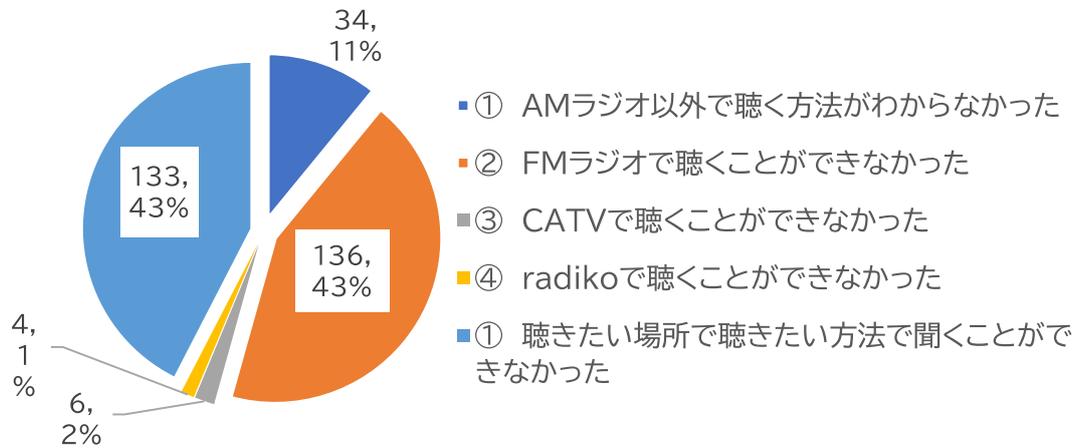
### AM局の運用休止を知った情報源【複数可】(件)



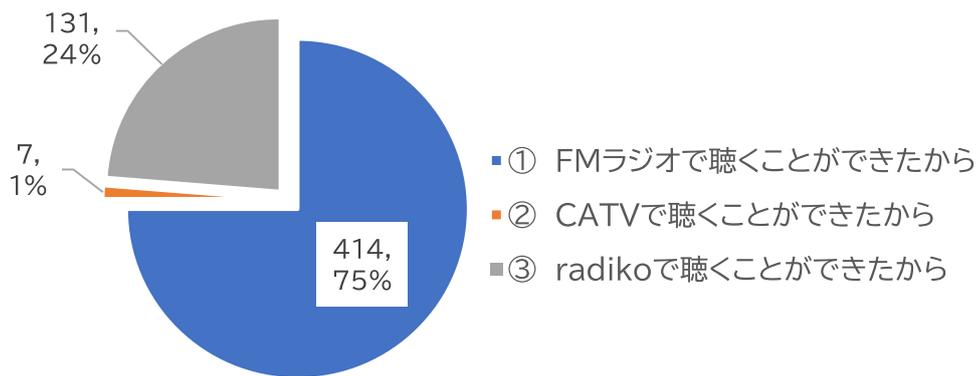
### AM局の運用休止による、不便【択一】(件)



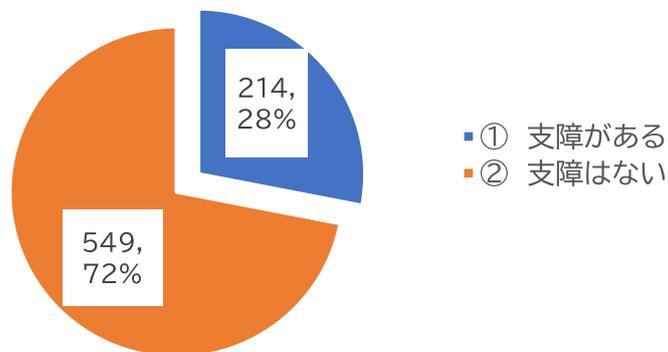
### 不便があった内容【択一】 件数(件)



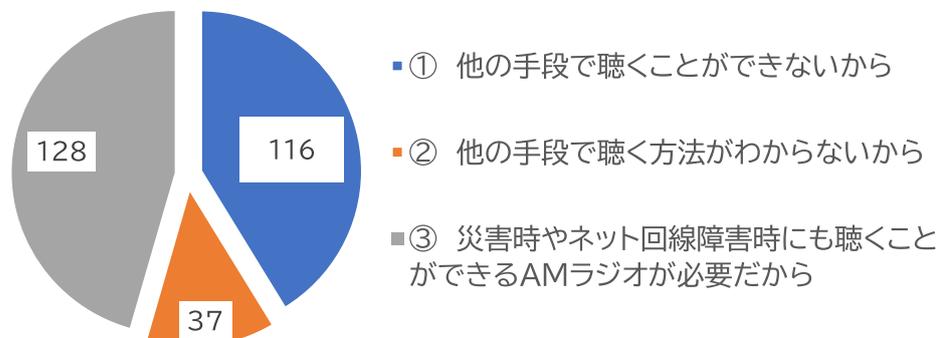
### 支障がない理由【択一】 (件)



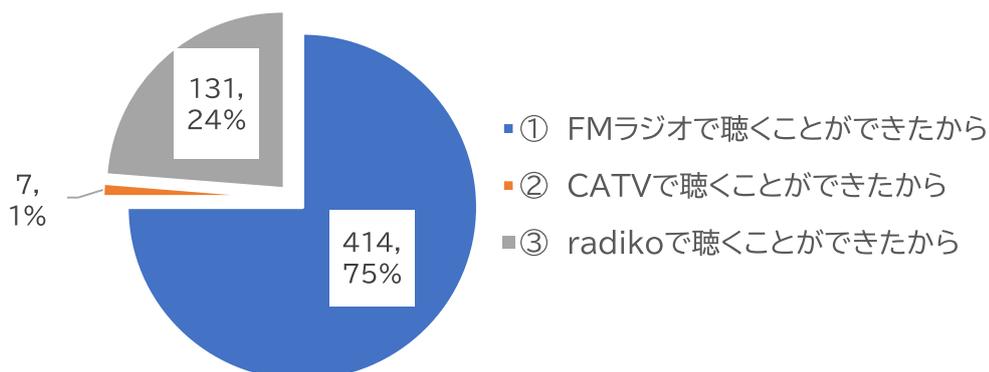
### このまま休止を継続した場合【択一】 (件)



## 支障がある理由【複数選択可】（件）



## 支障がない理由【択一】（件）



アンケートの調査結果より、カーラジオのワイドFM対応は80%を超えていることから、着実にFMへの切り替えは進んでいると思われる一方、災害時への周知及びトンネル内でのFM再送信対応、そして更なるFMエリアの拡充といった課題もあると認識しています。

2021年6月、民放AMラジオ局の多くは『2028年秋までにFM局となることを目指す』と発表しました。山口放送では2015年からFM中継局の建設を進め、現在までに14の中継局を整備し、山口県内のほぼ全域でFM放送が聴取可能となっています。今後AMからFMへの変更、いわゆる「FM転換」に備え、総務省の基本方針に基づく取組を進め、地域情報の担い手としてラジオ放送を安定存続するため、引き続き、AM放送の運用休止を実施し、FM転換の早期実現を目指して参ります。